

平成 26 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市金城高齢者生活福祉センター
指定管理者	名称 ： 社会福祉法人 浜田市社会福祉協議会
	代表者 ： 会長 大谷克雄
	住所 ： 浜田市野原町 859 番地 1
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を運営事業実施報告書、利用状況報告書等の確認及びモニタリング実施要領に基づく指定管理者への聞き取り等により把握し、具体的な業務の履行状況について確認した上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」等を記入した。
担当部署 (問合せ先)	部署名 ： 金城支所 市民福祉課 健康福祉係
	電話番号 ： 0855-42-1235
	E-mail ： k-shimin@city.hamada.shimane.jp

■ モニタリングの総合コメント

金城高齢者生活福祉センターは、在宅の高齢者等の自主的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な労苦の軽減を図り、地域社会福祉の向上に資するため設置された施設で、デイサービス部門、居住部門、短期入所部門、交流部門で事業が行われている。

現在の指定管理者は、施設設置当初から本施設の管理運営をしており、今回は平成 24 年度から 5 年間の指定管理期間の 3 年目である。

管理運営にあたっては、条例・規則を遵守し、協定書及び仕様書に定める業務を概ね適正に遂行しており、総合的に判断して「良好」と評価した。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

本施設は、平成 7 年 3 月に完成してからすでに 20 年が経過している。平成 26 年度においても、厨房壁面塗装他、改修・修繕を実施しているが、施設・設備・機器の老朽化が進んでいるため、計画的な更新・修繕が必要である。平成 25 年度の冷温水器、温水ヒーター等の設備更新・修繕により、燃料費支出が抑えられていることから、今後、長期に亘り施設を良好な状態で維持していくように、日常の適切な管理が求められる。

平成 26 年度に『さんあい消防計画』が作成され、危機管理マニュアルは整備されたが、避難訓練は実施されていない。危機管理意識・実践力の向上を図る必要がある。

居住棟の利用は、年間月平均利用者数は、平成 21 年度 5.1 人、平成 22 年度 7.1 人、平成 23 年度 6.8 人、平成 24 年度 9.4 人、平成 25 年度は 11.5 人と増加していたが、平成 26 年度は 6.8 人と減少した。冬期の利用が多く、平成 26 年度も 12 月～3 月の利用が年間利用の 65%を占め、月平均 13.5 人（平成 25 年度 12.5 人）であった。夏期の 5 月～10 月の利用は、月平均 2.5 人（平成 25 年度 10.8 人）と少なく、今後も引き続き、夏期を重点に一層の利用促進を図る必要がある。

平成 26 年度に施設の概要をまとめたリーフレットが作成され、多様な機会における PR により、利用促進・業務改善に向けて期待できる。

I	基本的な考え方
	<p>① 目的、公平性、効果等への所見</p> <p>在宅の虚弱な高齢者・身体障害者の入所及び通所を通して、自立生活の援助、孤立感の解消、心身機能の向上とともに、その家族の身体的、精神的労苦の軽減を図ることを目的とする施設であることを十分認識し、市の高齢者福祉施設としての役割を果たしている。</p>
II	業務内容
	<p>① 事業への具体的取組み方について</p> <p>管理運営に関する協定書、仕様書及び事業計画書に基づき、事業を適切に実施している。</p>
	<p>② 施設の運営体制や組織について</p> <p>地域福祉係と介護保険事業3係があり、定期的に職員会(2ヶ月に1回)、係ミーティング(月1回)を実施し、個々の業務を確認している。また、各種事業の記録・評価・見直しを行い、サービス向上に努めている。</p>
	<p>③ 適切な事務や経理について</p> <p>施設の利用に係る事務は、法令等に沿って適正に処理されている。また、経理に関しても、指定管理者の組織内における専門担当者を定め、適正に処理されている。</p>
	<p>④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>危機管理マニュアル(防災マニュアル、消防計画、不法侵入者対応マニュアル)及び緊急連絡網が整備され、防火管理者も配置されているが、平成26年度は、火災通報・避難訓練が実施されておらず、改善を求めた。</p> <p>消防用設備等の定期点検は、有資格者への業務委託により適切に実施されている。</p> <p>情報管理については、法令遵守マニュアル等に基づき、個人情報保護に努め、研修会も実施されている。</p>
<p>⑤ その他業務内容について</p> <p>ボランティアの協力、職員の参加により、施設周辺の植栽管理他、環境整備・美化に努めている。</p> <p>自主事業として、「さんあい祭」を実施し、施設を広く一般に開放するとともに、施設利用者、地域住民との交流も図っている。運営には、中学生から高齢者まで幅広くボランティアの参加を得ており、福祉への理解を深めるよい機会ともなっている。</p>	

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市金城高齢者生活福祉センター	
所在地	浜田市金城町下来原 1541 番地 20	
開設年月	平成 7 年 4 月	
設置条例	浜田市金城高齢者生活福祉センター条例	
設置目的	入所及び通所を通し在宅の高齢者等の自主的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的及び精神的な労苦の軽減を図り、もって地域社会福祉の向上に資する。	
施設の概要	敷地面積	7,717.83 m ²
	延床面積	2,296.718 m ²
	施設内容	高齢者生活福祉センター本体；2,139.468m ² （居住棟含む） 休憩所；13.250m ² 車庫；135m ² あずまや；9m ²
	事業内容	デイサービス部門で行う事業 居住部門で行う事業 短期入所部門で行う事業 交流部門で行う事業 その他目的達成のために必要な事業

2 運営実績

項目	H25 実績	H26 計画	H26 実績
開館日数	365 日	365 日	365 日
開館時間	8：30～17：30	8：30～17：30	8：30～17：30

3 利用実績

項目	H25 実績	H26 計画	H26 実績
デイサービス部門延べ利用者数	3,766 人	3,800 人	3,947 人
居住部門延べ利用者数	3,520 人	3,600 人	1,964 人
短期入所部門月平均利用者数	11 人	10 人	9 人
短期入所部門延べ利用日数	1,073 日	1,000 日	952 日
交流部門延べ利用者数	125 人	300 人	663 人
利用料金収入	1,693,520 円	840,000 円	1,044,220 円

4 収支実績（円）

項目	H25 実績	H26 計画	H26 実績
収入			
利用料金収入	1,693,520	840,000	1,044,220
指定管理料	15,706,000	15,891,000	15,891,000
収入計（A）	17,399,520	16,731,000	16,935,220
支出			
人件費	6,166,521	8,216,000	6,212,103
給与	4,934,289	7,495,000	5,644,779
手当	687,825	0	207,210
法定福利費	442,196	616,000	293,482
福利厚生費	102,211	105,000	66,632
管理費	7,349,221	8,515,000	11,937,166
消耗品費	302,744	304,000	223,184
備品購入費	964,167	826,000	2,040,966
印刷製本費	53,689	54,000	33,710
手数料	24,881	24,000	136,085
保険料	47,860	48,000	44,180
光熱水費	2,497,092	2,176,000	2,582,219
燃料費	1,226,630	1,857,000	971,688
修繕料	420,275	947,000	4,680,088
通信運搬費	124,285	147,000	124,933
賃借料及び保守料	531,403	906,000	236,736
委託料	1,133,959	1,194,000	855,967
諸会費	1,916	2,000	1,916
雑費	20,320	30,000	5,494
支出計（B）	13,515,742	16,731,000	18,149,269
収支差引（C）	3,883,778	0	▲1,214,049
前年度留保額（D）	1,293,691	—	2,070,987
C+D	5,177,469	—	856,938
指定管理者留保額 （C+D）×0.4	2,070,987	—	342,775
返還額 （C+D）×0.6	3,106,482	—	514,163